

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和7年度)

基本情報							
施設名称 (愛称)		湖岸緑地 南湖東岸地域					
HPアドレス		https://www.seibu-la.co.jp/park/kogan/					
電話番号		077-584-5330					
所在地		草津市、守山市、野洲市					
設置目的		平成8年度に完了した琵琶湖総合開発計画に基づき、湖水位の低下による湖周辺の自然環境の保全と新しい湖辺の風景を創りだし、レクリエーション利用の増進を図るため、琵琶湖岸を公園化した。					
所管	部局	土木交通部					
	課等	都市計画課					
設置年月		昭和55年4月					
土 地	敷地面積	60.51ha		避難所指定等		—	
	市街化区域	市街化調整区域		防災拠点指定等		—	
	用途地域	—		文化財指定		—	
建 物	延床面積	325.48㎡		再生エネルギー等		—	
	取得価額	198,020,610円		自家発電設備		—	
運 営	運営方法	指定管理		バリアフリー	障害者用エレベーター	無	
	運営時間	9:00～17:00			多目的トイレ	有	
	休館日	年末年始			オストメイト対応トイレ	無	
駐車台数		879台		車いす使用者用駐車場		43台	
特記事項 指定管理者：南湖東岸ゆうゆうパートナーズ							
施設概要							
名 称		主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備 考
公衆便所(1)		木造	H6.4	32.40㎡	1		
公衆便所(2)		木造	H6.4	25.92㎡	1		
公衆便所(3)		軽量鉄骨造	H6.4	20.16㎡	1		
公衆便所(4)		鉄筋コンクリート造	H8.4	34.84㎡	1		
公衆便所(5)		鉄筋コンクリート造	H10.4	47.83㎡	1		
公衆便所(6)		木造	H15.4	29.74㎡	1		
公衆便所(7)		木造	H16.4	36.00㎡	1		
公衆便所(8)		木造	H16.4	39.96㎡	1		
公衆便所(9)		鉄筋コンクリート造	H20.4	28.63㎡	1		
公衆便所(10)		木造	H20.4	30.00㎡	1		

指定管理者管理運営状況（令和4年度～令和7年度）						
指定管理者管理運営状況						
年度	指定管理者			指定管理期間		
R7年度	南湖東岸ゆうゆうパートナーズ			令和6年4月1日から令和11年3月31日まで		
R6年度						
R5年度	南湖東岸ゆうゆうパートナーズ			平成31年4月1日から令和6年3月31日まで		
R4年度						
成果情報		R4	R5	R6	R7	備考
利用可能日数(単位:日)		365	365	365	365	
年間利用人数(単位:人)		2,200,250	1,790,143	1,764,653	1,729,332	
1日あたり利用人数(単位:人/日)		6,028.1	4,904.5	4,834.7	4,737.8	
年間収入(単位:円)		80,509,949	80,524,430	81,786,160	81,984,606	
1日あたり収入(単位:円/日)		220,575	220,615	224,072	224,615	
収入・支出実績 (単位:円)		R4	R5	R6	R7	備考
収入①		80,509,949	80,524,430	81,786,160	81,984,606	
施設利用収入		0	0	0	0	
指定管理料		80,462,800	80,462,800	81,706,300	81,892,000	
その他収入		47,149	61,630	79,860	92,606	
支出②		78,073,627	78,944,481	80,158,334	80,027,230	
人件費		17,441,946	19,085,758	17,380,585	14,884,210	
施設管理費		43,730,479	45,138,489	46,371,190	57,638,008	
事業費		16,901,202	14,720,234	16,406,559	7,505,012	
収支 ①-②		2,436,322	1,579,949	1,627,826	1,957,376	
モニタリング実施状況(令和7年度)						
報告書の別	内 容					
年度報告	年次事業報告書(令和8年4月報告)					
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)					
実施調査	令和7年7月、令和7年12月 実施					
実地調査等の概要	【令和7年7月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施。管理業務は適正に実施されていた。 【令和7年12月】 令和7年7月と同様に実地調査を実施。管理業務は適正に実施されていた。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。					
利用者ニーズの把握						
手法・実施時期	利用者満足度アンケート調査をイベント開催時に実施					
実施内容	来園者へのアンケート調査					
調査結果	・公園に対して満足という回答が多かったが、否定的な意見も見られた。 【アンケートの主な声】 ・初めて利用したが、親族も誘ってまた来たいと思った。 ・駐車場が狭かったので、駐車可能台数が増えるといい。 ・多少の不満はあるものの、景色と居心地と自然のよさが魅力的。					
工夫・成果のあった点、運営上の課題						
・開園から約40年が経過し、各施設の老朽化が進んでいるが、定期的なモニタリングや施設点検および計画的な修繕等を実施し、サービスの維持向上に努めている。 ・令和7年4月より駐車場利用適正化を目的に志那地区周辺の駐車場を有料化した。以降、志那地区周辺での枠外駐車や長期駐車などは見られなくなった。 ・帰帆島-3にてバーベキューで利用していた火が強い風に流されたことで、草地を燃やす結果となった。利用者の火の取り扱いの問題から注意喚起の掲示をおこなった。 ・引き続き、利用者のマナーを向上させるべく、公園利用ルールの啓発を実施していく。						